

ほけんからのお知らせ

R7年4月22日(火)

<流行性疾患について>

溶連菌感染症

ひまわり1・・・1名

溶連菌はリウマチ熱などの合併症をおこすことがあるため、抗菌薬を服用してしっかり治す必要があります。うがい・手洗いで感染症予防をしましょう！

- ・潜伏期間は2～5日
- ・発熱(38～39℃)
- ・喉の痛み
- ・体や手足に紅い発疹がでたり、舌にブツブツが出たりします。(いちご舌)
- ・頭痛・腹痛・筋肉痛・首筋のリンパ節の腫れがみられることもあります
- ・登園の際には登園届が必要です



リンゴ病にご注意ください

以上児クラスでほっぺの赤い子がちらほら見られます。リンゴ病と診断をうけている子もいるので、下記の症状が当てはまる方はご注意ください。

- ・ほっぺがリンゴのように赤くなり、盛り上がる
- ・腕、足、おしりに網目状の発疹がでる
- ・熱はあまり出ないが、かぜのような症状がでることもある
- ・発疹はかゆみを伴うこともある



出席停止の必要はありませんが、症状に応じて医療機関で登園の相談をしましょう。妊婦さんは接触をしないように気をつけてください。